

令和2年11月吉日



江戸時代の女性を探せ！

大阪浮世絵美術館 冬イベントのご案内

今夏、お子様向けの夏イベントとして展示作品をより楽しんでご鑑賞いただけるよう「クイズ！浮世絵版画でみる江戸時代の働くおじさんを探せ！」を開催したところ、お子様に限らず、女性グループやカップルでお越しのお客様からも大変ご好評いただきまして、シリーズ二回目として「クイズ！浮世絵版画でみる江戸時代の女性を探せ！」を開催する運びとなりました。現在開催中の「生誕260年記念 葛飾北斎祭」展の中に描かれている女性をピックアップしたクイズシートをお渡しし、どの絵に描かれている女性か、楽しく探しながら展覧会を回って頂けます。

浮世絵の「浮世」とは「現代風」「当世」といった意味で、浮世絵を見ると江戸時代の庶民の日常生活がわかるといわれています。クイズシートには作品が制作された江戸時代当時ならではの女性の装いや生活などを紹介しており、クイズに参加することでより当時の日常を感じられるようになっております。また、いつもとは違った視点で絵をじっくりみることで、知っている絵の中からも新たな発見が生まれる可能性も！全問正解者にはささやかなプレゼントもご用意しております。子どもから大人までたくさんのご参加をお待ちしております！

【冬企画クイズ！浮世絵版画でみる 江戸時代の女性を探せ！概要】

開催期間：2020年11月21日（土）～ ※プレゼントなくなり次第終了

対象：展示観覧されるお客様

※新型コロナウイルス感染拡大防止の為、入場制限させて頂く場合がございます。

【生誕260年記念 葛飾北斎祭】

本企画展では、葛飾北斎が70歳を過ぎてから描いた代表作である「富嶽三十六景」を中心とした約35点の作品を展示しております。「富嶽三十六景」のうち特に人気の高い「神奈川沖浪裏」「山下白雨」「凱風快晴」や、北斎が絵手本として発行した「北斎漫画」など全て江戸時代当時に摺られた有名な北斎作品が一度にご覧いただけ、見ごたえのある展示となっております。また北斎の作品以外にも、歌川広重や歌川国貞(後の三代豊国)などさまざまな絵師が描いた関西にちなんだ浮世絵版画も多数展示しております。日本が世界に誇る浮世絵の美しい色彩や大胆な構図、摺りの技法をじっくりとお楽しみください。



このように浮世絵から女性を抜き出したクイズシートをご用意しております。ぜひクイズにチャレンジしてください！

▲例：葛飾北斎「東海道吉田」からピックアップ！（大阪浮世絵美術館所蔵）

〒542-0085 大阪市中央区心斎橋筋2-2-23 不二家心斎橋ビル3F 大阪浮世絵美術館

※エレベーター・エスカレーターのないビルです。予めご了承ください。

【開館時間】午前10:00～17:00（最終入館 16:30）

【休館日】月曜日（祝日除く）・年末年始 ※開館時間・休館日は状況により急遽変更する場合がございます
詳しくはホームページをご確認ください

【観覧料】大人1,000円 / 学生（学生証提示）600円 / 小学生（7～12歳）300円

<本件に関するお問い合わせ先> 広報担当者：北浦、峠

TEL.06-4256-1311 / FAX.06-4256-1312 / Mail. info@osaka-ukiyo-e-museum.com

<https://osaka-ukiyo-e-museum.com/>